

## 宇宙に俳句を 浜松で受賞者表彰

小中高生の俳句を静岡大の人工衛星で宇宙に送るプロジェクト「あなたの思いを宇宙に届けよう」の優秀作品表彰式が6日、浜松市中区の静岡大浜松キャンパスであった。応募総数千五百八句の中から最優秀賞三句、優秀賞十九句が選ばれ、受賞者は笑顔で賞状を受け取った。

理系の優秀な人材を育てることを目的とした、産学官連携組織の「トップガン教育システム協議会」の主催。今回

### 神尾さん(静大付属 浜松中3)ら最優秀

は理系だけでなく、文系の子どもたちにも興味を持ってもらおうと、夢やロマンの詰まった宇宙をテーマに俳句を募集した。

### 来年打ち上げの衛星に搭載

昨年十一月一日から十二月十六日の間に小学生が五百一十七句、中学生が五百三十六句、高校生が四百四十五句の計千五百八句が集まった。審査は浜松出身の俳人高柳克弘さんや、地域の国語教諭が担当し、計二十二の最優秀、優秀作品が選ばれた。

選ばれた俳句は約三センチ角の金属板に名前と一緒に刻まれ、来年打ち上げ予定の人工衛星「STARSHIP Me2」に搭載されて宇宙まで届けられる。

中学生の部で最優秀賞に選ばれた、静岡大教育学部付属浜松中三年の神尾雛子さんの作品は「アメンボの背にも宇宙の風が吹く」。身近に生きている小さなアメンボも含め、全ての生物が宇宙の中で生きており、その広大さを表現したという。

神尾さんは「普段から俳句が好きで、宇宙も小さい時から興味があった。受賞できてうれしい」と笑顔で話した。



笑顔で表彰状を手にする最優秀賞受賞者  
＝浜松市中区の静岡大浜松キャンパスで

2020年9月7日付朝刊9面

中日新聞社企画営業部知的財産課 記事利用許諾済

## トランペット上げたる先にオリオン座



### 人工衛星で宇宙へ 石川さん最優秀句

静岡大工学部が開発中の超小型人工衛星に入れる子どもらの俳句の表彰式が6日、浜松市中区の同大浜松キャンパスで行われた。小学生、高校生の3部門に1508句が寄せられ、高校生の部の最優秀には「トランペッ

ト上げたる先にオリオン座」との句を詠んだ浜北西高3年石川結那さん(18)が選ばれた。俳句は同大や浜松市などでつくる「トップガン教育システム協議会」が19年11～12月、宇宙を題材に季語の有無を問わずに募集した。同市出身の俳人高柳克弘さんや県内の学校教員らが審査した。入賞作は数センチ角の金属板に刻み、衛星に入れる。俳句を入れる超小型衛星「STARSHIP Me2」の開発を主導する

る能見公博教授も表彰式に出席した。衛星開発が新型コロナウイルスの影響で遅れ、打ち上げを当初予定の2020年度中から21年度後半に延期したことを説明した。

2020年9月8日付朝刊19面

静岡新聞社編集局調査部 記事利用許諾済